

平成 29 年度第 2 回奈良市プロポーザル採否審査会会議録

開催日時	平成 29 年 6 月 9 日（金）午後 4 時 15 分から 4 時 45 分まで		
開催場所	奈良市役所 中央棟 5 階 庁議室		
出席者	委員長	向井副市長	
	委員	津山副市長 萬谷法令遵守監察監 神田会計契約部長 川尻市民生活部長 山村環境部長 梅森観光経済部長 岡本都市整備部長 杉野建設部長 尾崎教育総務部長	
	事務局	契約課長、契約課長補佐、契約課契約係長	
開催形態	公開（傍聴人 1 人）	担当課	財務部 資産経営課
議題 又は 案件	1 奈良市本庁舎耐震化整備基本構想策定業務委託について		
決定又は 取り纏め 事項	1 採用		
議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等			
<p>1 奈良市本庁舎耐震化整備基本構想策定業務委託について</p> <p>担当課 事業内容について実施要項に基づき説明</p> <p>委員長 庁舎耐震化については、昨年度の 2 月に整備検討報告書というのが整備検討委員会の方から出ています。その中で今説明がありましたように、靱性型補強が一番優れていると、利点大きいということが出てくるのですが、付帯意見と一緒に出ていました。そこに書いてあるとおりの利用者の安全とか利便性、防災を含めて考えなさい。もう一つはこの大宮通りの新しいまちづくりというのがあるものですから、それとの整合性も今後考えていかなければいけないという意見が出ています。整備検討報告書を元にして、この市役所庁舎の基本的には耐震化整備ですけれども、そういうようなことも含めて考えていかなければならないと思います。</p> <p>委員長 基本構想は今年度中に作成するのですか。</p> <p>担当課 今年度中に作成する予定です。</p> <p>委員長 基本的にプロポーザル方式ですので、業者のいろいろな提案能力を求めることになると思います。出される提案をそのまま市が採用するというわけではありませぬし、今後市が色んな指示なりを調整する中で、それにもきっちり対応していけるような業者を選ばなければならないと思います。</p> <p>委員 提案者の業種はどういうものを想定していますか。</p> <p>担当課 主に建築設計が大勢になると思います。</p> <p>委員 まちづくりの提案も併せて行うということですね。</p>			

委員 基本構想が出来、今後の動きはどうなりますか。

担当課 基本設計、実施設計という流れを考えております。

委員 30年度になるということですか。

担当課 そうです。基本構想を作るのに合わせて、来年度こういった形で進めていくかということを考えております。

委員長 考え方としてはこの業務か、競争入札ではなく、提案のプロポーザルにするというのが適切かどうかということですので、単純に検討報告書どおりにこの本庁舎の補強するのであれば競争入札と思います。前の県がやる事情に応じて合わせてそれも含めた庁舎全体の敷地の中で、どういう風に考えるのかという気がします。この前面の部分をどうするのかとか、前に高級国際ホテルが出来たときに市役所の前の部分をどうするのかということですか。

担当課 今回は、本庁舎のそういった形の整備というのを構想するという形のもので。

委員 整備検討報告書が出ていますが、基本設計に行くということも考えられる。整備検討報告書の内容を踏まえて最終的に基本構想で奈良市の方針が確定されるということですね。そこから基本設計に入っていくということですね。

担当課 はい。検討報告書をもとに庁舎としてのあるべき姿みたいなものを今回基本構想の方で策定させていただきまして、それに基づいて設計の方に入っていくという流れを考えております。

委員 業種が設計ということですが、奈良市と業者と一緒に作り上げていくものになるので、整備検討報告書がすべて網羅しているとも思えないので、これ以外のもも含めて作り上げていくということによろしいですか。

担当課 そのとおりです。

委員 プロポを良しとして判断するものなら、プロポをしない場合入札するとか、プロポでやる優位性とは、プロポをやるほうが何が出てくるのですか。

担当課 今回期間も限られてくるので、その中で少しでもより良い基本構想を作りたいというところがございます。

委員 入札でも一緒ではないか。

担当課 建築設計でこられるとしてもコンサルティング能力もある程度持つておられるようなところが望ましいと考えておりますので、そういったところをプロポで見たいと思います。

委員 入札等で参加資格と実績等で問うという部分はあると思われるが、担当課の話を聞いているとそれプラス実際プレゼンなり業者の能力を計るということですか。

委員 プロポの方がアイデアが出てくるところはわかる。最後はそこに行くので良しと感じる。

委員 付け加えるなら、入札に持っていかうと思うとなると、今回の業務委託の仕様書を作るのも所管課が難しい。整備検討報告書を元にいきなり基本設計としたら最終的に構想をまとめることになる。

担当課 ソフトな部分があります。

委員長 次の基本設計もどうなるのかになる。

委員 基本構想の中では、具体的な方針決定の内容になるということだと思います。

委員 具体的に、どんな提案をしてもらおうと思っていますか。

担当課 提案の内容としましては、技術者の体制とか実務経験。構想の策定にあたって本庁舎における市民の利便性とか防災拠点という意味合いもあるので、そういったことも求められる形になります。そういった機能を充足するあわせてバリアフリー化や長寿命化対策などの時代のニーズや周辺環境の変化の整合性などの考慮できるような専門的な経験とか視点を提案者が持っているのかどうかそういったことがわかる提案を求めたいと考えているところです。

委員長 基本構想の案も提案してもらおうのですね。

担当課 それも提案していただくことを考えております。それによって今言ったような経験とか視点とかがわかるのではないかと考えております。

委員長 最終目標は、いろいろな条件を含む中で、一番良い基本構想を市としては作り上げていく。それは、業者と一緒にやって作るということだが、その時のパートナー的なアドバイザー的なことでそこで作ってもらうのですか。

担当課 協力して作るという視点で考えております。

委員長 それでは競争入札では無理だと考えていますか。

担当課 はい、競争入札ではなくプロポーザル方式の方が望ましいと考えています。

委員長 提案をいろいろしてもらってその提案能力を見て、市の注文にも答えて、提案がしていけるような業者を選ぶということですね。

担当課 そういった体制が作れる業者あるいはそういった提案ができる経験とか視点を持っている業者と協力して作っていきたいと考えております。

委員 最終的にできる基本構想、提案者なりのうちではこういった基本構想を提案してもらおうというわけですが、最終的に出来るのは、きちっとした基本構想、それは市と業者とで作り上げていくということですね。

委員長 作るのは市の思いもこの報告書の内容も入れていく。提案してきた時に公表しているからこれを元に考えてくると思います。

担当課 今回は、業者選定のプロポですので、業者の委託料という金額の考慮はしています。その後のランニングコストとか経費部分の提案は考えていません。

委員 報告書は、主に建築の構造関係が主になっていると思われるが、今度の基本構想、新しいまちづくりの部分とかが入ってくるので、プロポーザルの場合、専門的知識と学識経験その他とあるが、専門的知識というのは建築構造のわかる人、まちづくり関係の人の両方を考えているのですか。

担当課 もちろん建築の専門家を考えています。

委員 今言ったのとその他を入れて3人以上となっているが、ジャンルが違えば専門的知識の建築構造、まちづくり関係の両方に精通していればいいのですが。

担当課 もちろんその点は入れていきたいと考えております。

委員長 普通の単純な耐震工事であれば提案は必要ないでしょうが、今回は大宮通りの新しいまちづくりもありますし、本庁の方の耐震の部分についても靱性型補強が優れているといことですが、細かい内容なり、工事の手法とかが入ってくると思いますので、そういうことを含めた基本構想を提案してもらって業者を選びたいという趣旨だと思いますが、どうでしょうか。入札よりもプロポーザルの方がより良い業者を選べるという趣旨だと思いますが。

委員 適合していると思います。

委員長 よろしいですか。それでは、この業務については、プロポーザル方式で行くということで決定します。

資 料	【資料1】平成29年度第2回奈良市プロポーザル方式採否審査会調書 案件番号1 【資料2】奈良市本庁舎耐震化整備基本構想策定業務委託に係るプロポーザル方式実施要項
-----	--